おおたま村づくり株式会社

主な活動場所：福島県大玉村

主な取組①　「エシカル消費」で持続可能な社会をつくろう

あだたらの里直売所では地元の野菜を販売し、地産地消につながっています。これは運送にかかる燃料を削減することになり環境に対して負荷を軽減することにつながります。また、規格外の野菜を販売していますが、これも無駄を省くことになります。

これら以外にもあだたらの里直売所では障がい者施設の商品を販売してきました。これは様々な立場の人々が社会の一員として参加・活躍できる社会につながり「エシカル消費」につながっています。

こうした取り組みを福島県内に広めるため、毎月12日を「エシカルの日」として啓発イベントを開催したり、啓発グッズの設置を通して情報発信に取り組んでいます。

※エシカル消費とは…地域の活性化や雇用などを含む、人・地域・環境に配慮した消費行動です。

【店内普及グッズ】

【イベントの様子】

主な取組②　もったいない（規格外）野菜を食べよう

農家が作った野菜の中には農協やスーパーの流通に卸す際には決められた規格（大きさ、形）にしなければならず、規格外になってしまったものは廃棄されてしまいます。こうした味はおいしいのに捨てられてしまう「もったいない野菜」をあだたらの里直売所で販売することで農家の所得向上、生産者の意欲向上、新規就農につながることで持続可能な社会を目指しています。

【店頭に並ぶもったいない野菜】
（大きなきゅうりや曲がっているきゅうり）

【あだたらの里直売所にて
もったいない野菜を買い求める消費者】

〒969-1301　福島県安達郡大玉村大山字新田10-1
【H P】https://www.tif.ne.jp/fuku-gt/guide.html?id=162
【TEL】0243-24-2317
【MAIL】murazukuri@dream.email.ne.jp（担当：矢吹）